SUPPORT SEAT
EUROCARROT

保管用

車内用座位保持装置 ユーロキャロット

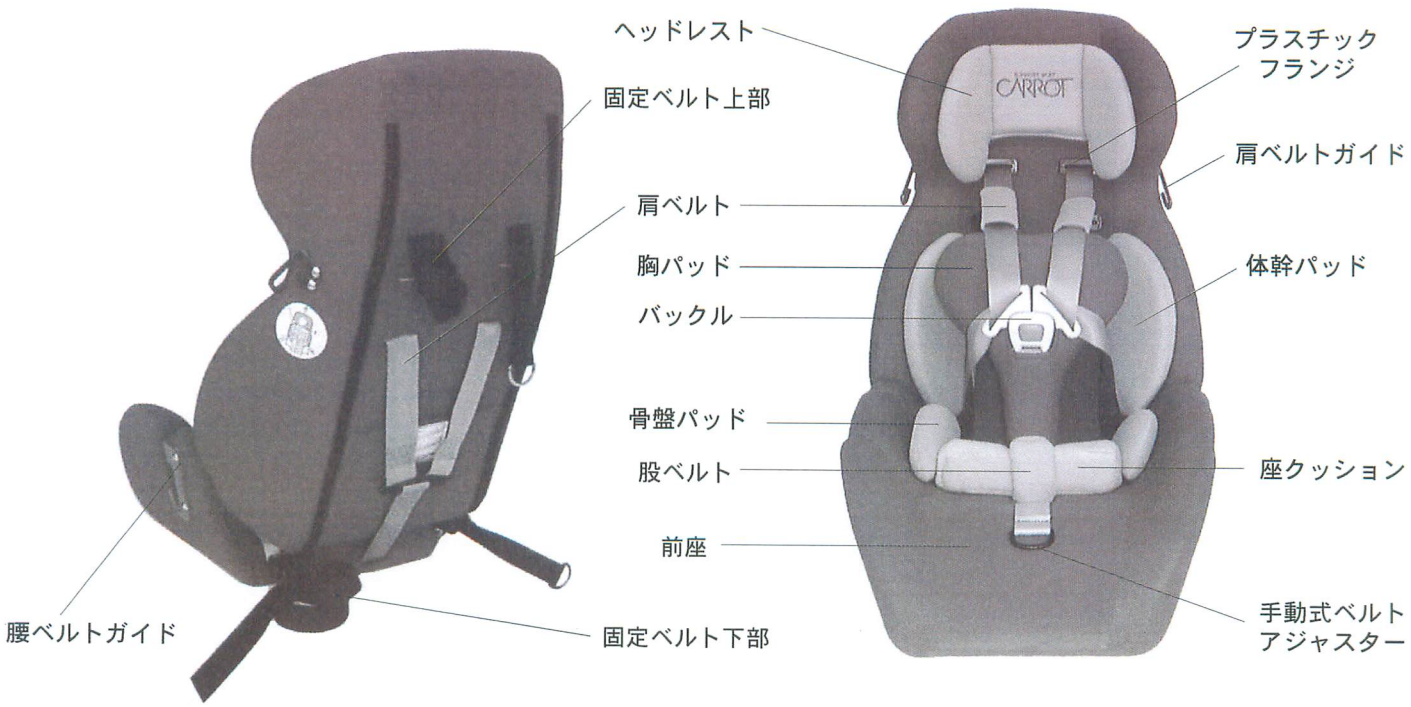
取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

●ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
●とくに、「安全上のご注意」は必ずお読みください。
●仕様などの変更により、お手元の商品と、この取扱説明書の内容が一部異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要・保存

●この説明書には保証書も含まれていますので、必要なときにいつでもご覧になれるように本体後ろのポケットに大切に保管してください。
●この商品を譲るときや、貸すときには、必ずこの取扱説明書も一緒にお渡しください。



ユーロキャロットは、障害を持つ子供が自動車を利用する際に安全で快適に過ごせるように開発されたものです。

ヨーロッパ安全基準「ECE R 44/03 Special Needs Restrant」取得

お使いになる前に

ご使用になれるお子様

■年齢：３～12歳前後（ご本人の体格により大きく異なりますので、寸法表をご覧ください）
■体重：15kg～36kg未満

取り付けができないお車の座席

■シートベルトの装着されていない座席
■進行方向に対して横向き、または後ろ向きに取り付けてある座席
■座面奥行きが40cm以下の座席
■一部の車で座面形状が極端に凹状になっているため、本製品を安定してセットできない座席

安全に関する注意事項

注意 ⚠ 事項

⚠ このマークは、正しく使用しない場合には死亡や重症につながる危険性が高いことを表しています。

ユーロキャロットをご使用になる前に次の点に注意して下さい。

①製品の改造は、ご自身の責任において行って下さい。当社は、不適切な改良を行った為に発生した損害については責任を負いません。
②製品の取り扱いは、同乗者が行って下さい。
③ECE規則No16の規定または他の同等の規格で認められた３点固定シートベルトを装着した車両以外では使用しないで下さい。
④ユーロキャロットのみで衝突時の安全性を確保することはできません。キャロット本体のベルト、パッド類の調整をした上で、車両のシートベルトを必ず併用してください。
⑤取り付ける際は、車両を通常の方法で使用する場合にユーロキャロットの一部が可動式のシートやドアに挟まれる可能性が無いよう十分確認して下さい。
⑥誤った方法でユーロキャロットを取り付けた場合には死亡または負傷する危険性が高くなります。
⑦カバーには背中をホールドする重要な部品が入っています。そのため、一緒に提供されているカバー以外は使用しないで下さい。
⑧指定されている子供及び上記の自動車シート以外には、使用しないで下さい。
⑨夏季などの高温時に、万一車内のプラスチック部品から熱が金属（ベルトロックなど）に伝わり発生する火傷からお子様を守る為、必ず触って熱さの程度を確認して下さい。
⑩助手席側のエアーバッグで負傷しないようユーロキャロットは必ず後部座席に取り付けて下さい。後部座席の助手席側に取り付けることをお勧めします。
⑪悪路を走行する場合は、走行の前後で定期的に点検して下さい。
⑫車輌の安全ベルトが短すぎる場合は、別のシートを使用して下さい。
⑬この取扱説明書は必ず製品と一緒に常備して下さい。又、他人に製品を譲渡する場合も忘れずに取扱説明書もお渡しして下さい。
⑭ベルトがねじれていないか、また安全ベルトが正しく機能するか確認して下さい。
⑮シートの安全性を確保する為、極端に凹形に湾曲した自動車シートは使用しないで下さい。
⑯荷物については、万一の事故の際にも負傷の原因とならないよう確実に取り付けて下さい。
⑰お子様を車内に一人で残さないで下さい。
⑱研究開発が進みユーロキャロットに改良が加えられた場合、この取扱説明書も変更される場合があります。
⑲ご使用方法や補修について不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または当社までご連絡下さい。
⑳性能向上の為、予告なく仕様を変更する事があります。

⚠ 次のような場合はユーロキャロットをご使用しないで下さい。

①取扱説明書に記載されている方法とは異なる方法でユーロキャロットを固定したり、取り付けてもしっかり固定されず不安定な場合は、使用しないで下さい。

②取扱説明書に記載されているものとは異なるベルトやシート形状は使用しないで下さい。
③安全確保上、一度事故にあった製品はその後使用しないで下さい。
④ユーロキャロットを助手席に取り付けた場合、ドライバーがシフトレバーの操作やハンドブレーキの操作に支障がある時は使用しないで下さい。
⑤煙草の火による焼け焦げなどで損傷している安全ベルトは使用しないで下さい。
⑥製品を使用する際は、必ずカバーを使用して下さい。

その他の注意事項

①ユーロキャロットを使用しない場合は、安全の為、車内ではなくトランクルームに入れて保管して下さい。

調整方法

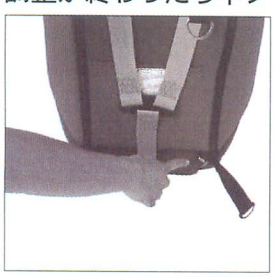
調整の手順

1．調整の目安を付ける

あらかじめキャロットの調節用ネジ類をゆるめ、肩ベルトは背もたれ背面でたっぷりとゆるめておきます。
車両のシートにキャロットを仮に置き、お子様に座ってもらいます。
胸パッドやベルト等を装着してみます。座面奥行きや背もたれ高さなどを調整し、手動式ベルトアジャスターのベルトをいっぱいに引き出した後、少し戻します。この状態で肩ベルトの長さを決めて、背もたれ背面で、カンに固定します。ベルトの長さや寸法調整の目安を付けた後、お子様に降りてもらい、正式に調整を行います。

2．背もたれの高さを決める

必要に応じてキャロット背面下部にあるネジをゆるめ、背もたれを上方へ引っ張り調整します。
固くて上がらない場合はいったんノブネジを外し、ペンチ等でパイプを回してみて下さい。
空いた空間が気になる場合は、オプションの延長パッドを入れることもできます。
調整が終わったらネジをしっかり締めて固定して下さい。


背もたれ高さ調節用のネジ

背もたれを上げたところ

延長パッドを入れたところ

3．肩ベルトのスリットの位置を決める

シートに座って、肩と同じ高さのスリットからベルトを出します。
肩の高さにスリットがない場合は「手順２」の背もたれの高さ調整を行い、肩の高さに合うように背もたれ高さを調整して下さい。
スリットを変更する場合は、背もたれ背面にてベルトアジャスターからベルトをいったん取り外す必要がありますが、固定方法（ベルトをアジャスターに取り付ける方法）は、「手順５」を参考にして間違いのないように注意して下さい。

4．股ベルトの長さ調整（胸パッドの高さ調整）

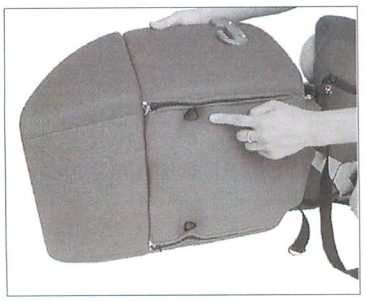
胸パッドの高さを、股ベルトの長さを調整する事で変更します。胸パッドが首にかからないように高さを調整して下さい。

胸パッド下のベルトアジャスターで調整

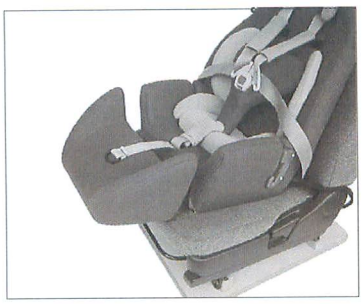
余ったベルトは胸パッドの中に入れておきます

5．座の長さ調整

ご本人の座面大腿長に合わせる他、障害の状況や、使用時の体調に合わせて座の長さを決めます。
標準セットは投げ出し座りを前提としていますが、座面延長キットＡまたはステップキットを使用していただくことでひざを曲げた姿勢を作ることもできます。
前座調整のためのネジが座面の下面にありますので、調整が終わったらしっかりと締めて固定して下さい。
座を前方へ長くしたときに空く隙間は、延長パッドで埋めることができます。



座面下部の長さ調整ネジ



座をのばしたところ

延長パッドで隙間を埋めます

6．ヘッドレストの高さを決める

裏面のマジックテープを利用して自由な位置に取り付けることができます。
耳を強く圧迫しないように注意して下さい。

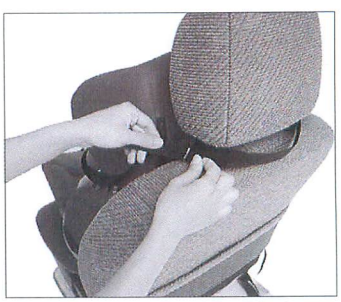
車両シートへの取り付け

キャロットを車両シートへ取り付けます

1．キャロットの背面上部と下部の固定ベルトを使い、車両シートへしっかりと取り付けます。
車両シートは、独立シートへの取付けのみが可能です。
ベンチシートには取り付けが出来ませんのでご注意下さい。

上部固定ベルト
車両シートのヘッドレストを持ち上げ、ベルトの長さを調整して、しっかりと固定して下さい。

下部固定ベルト
車両シートの背もたれ下部に、ベルトの長さを調整して、しっかりと固定して下さい。



ベルトをＤカンに通します。

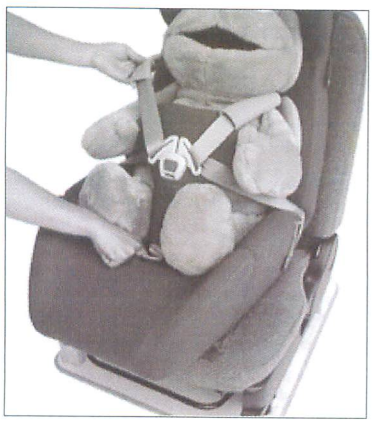
２個のＤカンの間にベルトを折り返して通し、しっかりと引っ張って固定します。

使用上の注意

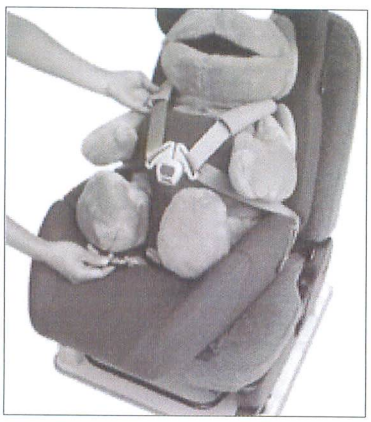
調整と車両シートへの固定が完了したら、実際に乗ってみましょう。

1．キャロットは乗降時のベルト調整がワンタッチです。

キャロットは、お子様の体をしっかりと固定し、乗降の際にはワンタッチでベルトの長さを調整できるノンエスケープ機構を採用しています。
降りるときは座面前方の内部にある手動式ベルトアジャスターの解除ボタンを押すことで肩ベルトのロックが解除され、ベルトを引き出すことができます。乗せるときには座面前方のベルトを引っ張ることで肩ベルトが短くなるので、お子様の体をしっかりと固定する事ができます。



解除ボタンを押すとベルトを引き出せます。（※１）



手動式ベルトアジャスターのベルトを引くと肩ベルトが短くなります（※２）

※１　車輌用シートベルトの肩ベルトをキャロット本体上部の肩ベルトガイドに通し、お子様の首と肩の間をシートベルトが通ることを確認してください。

※２　次に、車両用シートベルトの腰ベルトをキャロット本体腰部の腰ベルトガイドに通します。シートベルトが全体にわたってお子様の体に密着し、よじれの無いことを確認してください。

2．キャロットは３点式シートベルト車両への取付けを前提としています

３点式シートベルトを締めた後で、お子様の首や顔にシートベルトがかからないように、本体上部の肩ベルトガイド（赤色で塗装）と本体腰部の腰ベルトガイド（赤色で塗装）に車両のシートベルトを通して使用してください。

3．背もたれを、過度に倒して使用しないで下さい。

シートベルトが効かないため、危険です。

4．キャロットのみで衝突時の安全性を確保することはできません。

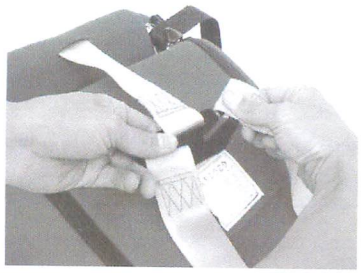
キャロットは、車両内で姿勢を保つことが困難な方のために、体を保持することを目的に開発されたものです。
移動中に寝かせきりではシートベルトが効かないため、危険な状態となります。
ご使用の際は、キャロット本体のベルト、パッド類の調整をした上で、車両のシートベルトを必ず併用して下さい。

大人と同じように車両の３点式シートベルトを必ずご使用ください。

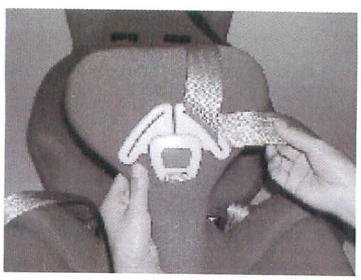
お手入れ方法（カバーの外し方）

下記説明書の順にカバーを取り外して下さい。組み付けは逆の順番に組みつけて下さい。

※洗濯機はご使用できません。必ず手洗いをしてください。
※カバーの外し方がわからない場合は、ご購入された販売店にご相談ください。



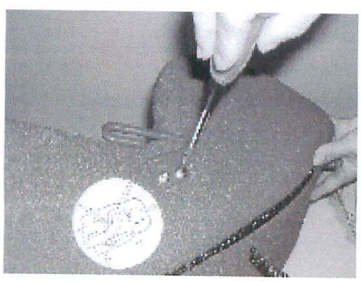
①背もたれ裏側のショルダーベルトを２ヶ所外します



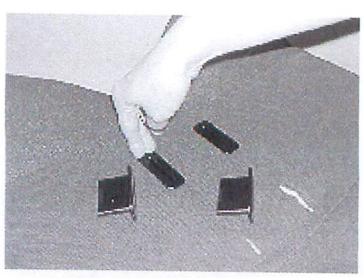
②バックルからショルダーベルトを抜いて下さい

③胸受けパッド下端のベルトアジャスターからベルトを抜いて、胸受けパッドを外します

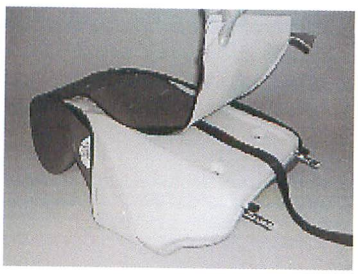
④背もたれと座面の取り付け部のハンドルネジを左右とも外します



⑤背もたれ上部のベルトホルダーの左右のネジをプラスドライバー（+）で４ヶ所外します

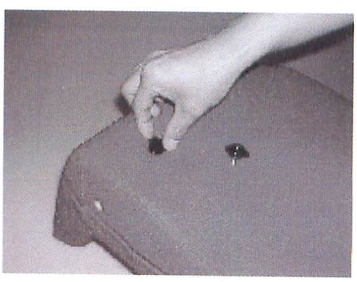


⑥ベルト穴のプラスチックフランジを強く引っ張って４ヶ所とも取り外します



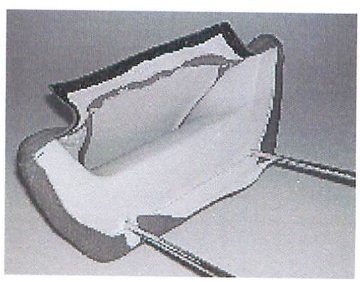
⑦下部のマジックテープを剥がしてファスナーを開ければカバーが取外せます

⑧座面後部の両端のベルトホルダーの左右のネジをプラスドライバー（+）で４ヶ所外します

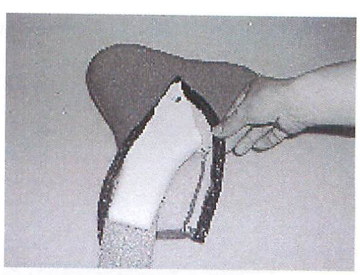


⑨座面後部裏のハンドルネジを2ヶ所外します

⑩前方のマジックテープを剥してカバーを取外します



⑪前座部分も後方のマジックテープを剥してカバーを取外します



⑫胸受けパッドの裏側のファスナーを開けてカバーを取り外して下さい

オプション品

延長パッド 50mm、100mm

組み合わせて長座位に設定した例

三角マット

三角マット使用例

座面延長キットA使用例

ステップキット使用例

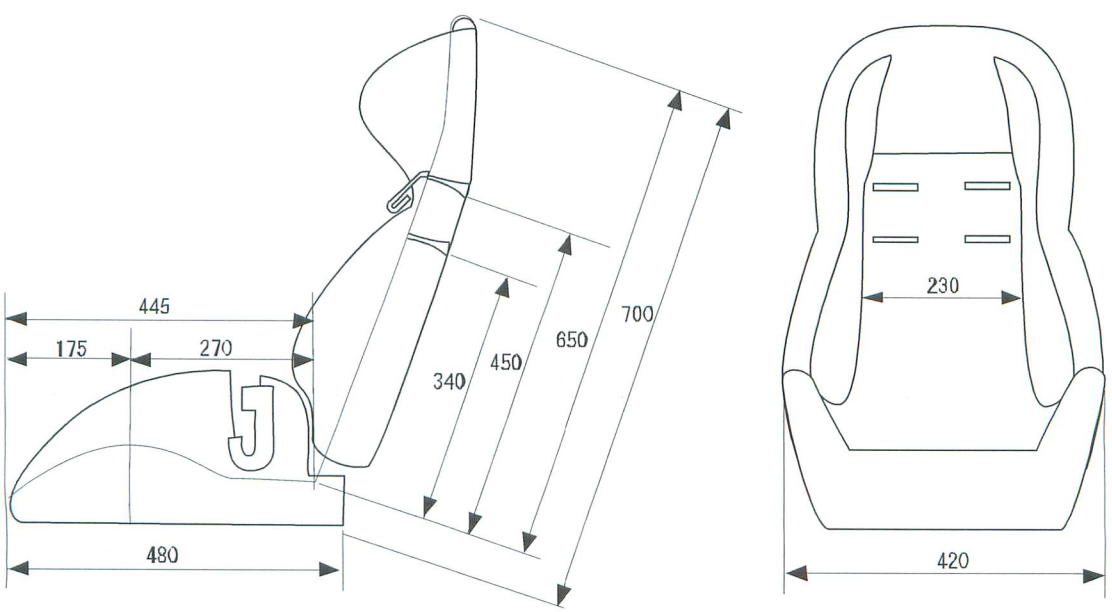
クッションテーブル

クッションテーブル使用例

各部寸法表

全体巾		420mm
座面奥行き	前座を外した状態	270mm
	通常の状態	445mm
	延長パッド 50mm 使用時	495mm
	延長パッド 100mm 使用時	545mm

体幹巾	230mm
背もたれ高さ	650 ～ 750mm
重量	約 8kg
許容体重	15 ～ 36kg 未満
適用年齢	3 ～ 12 才前後



保証規定

保証の範囲

1．保証期間中に品質の不完全に基づく故障を生じた場合はこの保証書により無料で修理いたします。
2．保証期間はお買い上げ後１年間です。
3．ただし、次の場合は保証中でも有料になります。
(a) 取扱い過誤による故障。
(b) 製品に改造を加えた場合の故障。
(c) 天災、地変等による故障ならびに損傷。
(d) 保証書にお買い上げ店名の記載、捺印のない場合。
(e) 保証書のご提示がない場合。
4．以上の保証は本製品を日本国内に設置した場合に限ります。
5．この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

サービスのご用命

保証期間中、万一故障が生じた場合はお買上の販売店へ保証書を添えてお申し出下さい。

ご　注　意

この保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

品質保証書

品質保証書

本製品については、上面記載の「保証規定」により正常な使用状態において故障が生じた場合に限り、お買上げ日より「1年間」無償にて修理いたします。

機種	ユーロキャロット		
ご住所			
ご氏名		お電話	
お買上げ日	平成　　年　　月　　日	保証有効期間	１年間
販売店			
総販売元	SEEDS 株式会社 シーズ テクノエイドサプライ 〒854-0007 長崎県諫早市目代町705-16 TEL：0957-22-6350 FAX：0957-22-6371 http://www.lt.sakura.ne.jp/~seeds/ E-mail seeds@bronze.ocn.ne.jp		

20070918